

こんにちは。
株式トレーダーの川合です。

本日も動画をご覧いただき、誠にありがとうございます。

いよいよ本日の動画で私の手法を公開します。

メモを用意して、じっくりとご覧になり、明日からのあなたのトレードにお役立てください。

その前に前回の動画の復習をします。

まず、私の株式投資手法は3つ存在し、3つで日利1.5%を狙えること。

勝率が非常に高く、負けにくい手法であること。

それにもかかわらず、損切りを厳格に設定するので、リスクが限られていること。

取引時間は、

「トルネード1%急降下砲」は数十分から1時間ほどで完了し、
「急騰銘柄傍受システム」と「水平線1分間スキャル連打」においても、
必ずその日じゅうに決済され、短時間で勝負が決するということ。

そして、王道的な手法であるために廃れることはなく、永続的に利用できること。

多くの人が同じ手法をやっても飽和することはないこと。

これだけハードルが低い手法であるにもかかわらず、
2週間も取り組めば身に着けていただけるシンプルな手法であること。

このような特長をお伝えしてきました。

さあ、今回の動画では、私の手法を公開するのですが、
その前に、私がどのような環境でトレードをしているのかをご案内します。

こちらが私のトレードルームとなります。

家族で住んでいる住居とは別に
平日はここでトレードをするために借りています。

ご覧の通り何もない質素な部屋となります。

●質問「なぜマンションを借りているのですか？」

私の手法は短時間で完了するのですが、
その短時間を集中したいのでここを借りています。

ただ、トレードルームにお金を掛けるつもりは本当はないのですが、
そんなお金があれば投資に回したり、他の好きなことに回します。

なので質素なワンルームでトレードをするために借りています。

●質問「モニターは2枚ですか？」

モニターは2枚あれば十分です。
私の自宅は1枚です。

トレード環境を充実させる必要はありませんので。

トレード中に外出することもあるのですが、
その時はスマホでトレードをしています。

スマホでトレードできますので、働きながらでも大丈夫です。

いかがでしたでしょうか。

ちょっと拍子抜けしたかも知れません。

インターネットの世界では、モニターがいくつも並んでいるようなものものしいトレードルームが相場で稼ぐためには必要だ。

・・・こんな風に思われている方もいるかも知れません。

しかし。

そんなものまったく必要ありません。

- ・稼ぐためには、凄環境でなくてはならないとか、
- ・難しい手法を身に着け、使いこなさなくてはならないとか、
- ・一にも二にも訓練し、長く学び続けなくてはならないとか、

これらはすべて幻想です。

「そのように刷り込まされているだけ」と言って良いかも知れません。

誤解のないようにお伝えしておきます。

確かに、

- ・凄トレード環境が必要だったり
- ・メチャメチャ難解だったり、
- ・常に訓練し続けなくてはならない

そんな手法もあるかも知れません。

しかし。

私の手法は、そうしたハードルの高さとは対極のところにあります。

私の3つの手法は、

「どこを見て」

「何をやるか」というルールが

とにかく明快。

シンプルであるからこそ、トレードを行う環境も、シンプルなもので良いのです。

もちろん、スマホだけでも問題ありません。

私自身、外出中にトレードする場合は、スマホで済ましていますし、サラリーマンとして働いている私の教え子の中には、スマホのみで取引している教え子も多くいます。

ただ、トレードに慣れるまではパソコンでトレードすることをお勧めします。

お待たせしました。

いよいよこれから、私の手法を解説していきます。

ご存じのとおり私の手法は3つありますが、ここではまず、そのひとつ、「急騰銘柄傍受システム」について具体的に画面を見ながら解説していきます。

「急騰銘柄傍受システム」の特長は、その名の通り、絶対に無理だと言われ続けた「急騰銘柄の初動を捉えること」に成功したことにあります。

東京証券取引所に上場している3700以上の銘柄から、いかにして急騰する銘柄を見つけることができるのか。

そこには過去2年間にわたり、1日も欠かすことなく続けてきた「その銘柄はなぜ急騰したのか？」という謎に対する「仮説」と「検証」と「分析」がありました。

そこで見えてきたのは、「前日」と「当日」において、「ある特定の条件を満たした銘柄の多くが急騰している」という事実です。

これより、その「特定の条件」をひとつひとつ公開していきます。

ここで一度動画を止めて、メモの準備を整えてから集中してお聞きください。

こんにちは、川合です。
よろしくお願いいたします。

今回は急騰銘柄傍受システムという手法について具体的に解説します。
ぜひ手法を覚えて、ご自身のトレードに活かしていただければなと思います。

最初にお伝えさせていただきます。

私が無料でお伝えする手法はデイトレードと言いまして、
その日のうちに決済するスタイルとなります。

リスクは限定的でありつつ、世界的な株価暴落の最中にあっても、
これからの動画でお伝えする「急騰銘柄傍受システム」にてストップ高を掴み、
「トルネード1%急降下砲」にて空売りを仕掛け、
そして「水平線1分間スキャル連打」にてコツコツ利益を重ねます。

ですので、上昇相場であろうと下落相場であろうと3つの手法を駆使することで、
確実に利益を積み上げることが可能となります。

相場が大暴落していても注目される銘柄は常にあります。

例えば、2020年にコロナが流行ってパンデミックが起きました。
その時、多くの銘柄で株価がとても下落しました。

ただ、その中でこの「急騰銘柄傍受システム」の条件に合致した銘柄は、
逆に軒並みストップ高です。

なぜならば、「急騰銘柄傍受システム」の条件に合致して
そして実際に上昇していると多くの投資家、トレーダーが集まってきます。

ですので、上がりやすくなりますし、ストップ高になりやすくなるんですね。

相場の状況に関係なくこちらの手法は使えますので、
ぜひ覚えておいてください。

それでは急騰銘柄傍受システムの詳細について解説してまいります。

急騰銘柄傍受システムとは、急騰する銘柄の初動をつかみ、
短時間で大きな利益をとっていく手法となります。

最初に「急騰銘柄傍受システム」の大まかな内容についてご説明します。

トレード時間は、朝の9時、寄付きから15時の引けまで、
終日いつでもトレードすることが可能です。

狙っている市場はグロース市場、スタンダード市場。
流動性がある2つの市場を対象としています。

ただ、良い銘柄がない時はプライム市場でトレードすることも可能です。

手法スタイルは先ほどお話した通りデイトレード。
その日のうちに決済をします。
目標利益は3%~5%、通常はこのぐらいを狙ってください。

ただ、状況や銘柄により大きく異なります。
ストップ高持ち越しで一気に50%~60%とれるようなこともあります。

はい、こちらはリミックスポイントという銘柄ですけども、
こちら日足で5分足ですね。

日足はこちらの緑が一番上にあります。
5本線です。
5本の移動平均線と言いまして、5日分の平均値はこちらの緑の線で現れます。

こちらのオレンジ色が25本移動平均線。
こちらの青色が75本移動平均線。

このように

長期線の75本移動平均線が一番下

中期線の25本移動平均線が真ん中

短期線の5本移動平均線が一番上

この並びにあるのをパーフェクトオーダーといいます。

つまり、上昇トレンドということです。

上昇トレンドの銘柄はさらに上がりやすいです。

ここもそうですね。

上昇トレンドパーフェクトオーダーです。

上がりやすいですね。

ですけど、ある程度ここが崩れてきますと、

どんどんどんどん終わって行って出来高も減っていく。

これがどんどん出来高が増えているんですね。

ですので、この日も伸びるし翌日も伸びる、これが条件です。

そして、左側にラインが徐々に何も無いところということ。

そしてこの5本移動平均線から上がっていくということですね。

はい、5分足を見ますと朝あまり動いてないですね。

動きですけども、急激に出来高が増えて上がってきました。

エントリーです。

あとはもうレジスタンスという止りやすいラインがありませんので、

持っていればどんどんどんどんこう上がってくれるということですね。

この日は終日持っていてここで利益確定。

16%も利益を獲れた日になりました。

落ちないので安心して持っていられたということです。

翌日持っていれば、さらに50円伸びていますので10%伸びています。

ですので、ここからここまで持っていれば、

500円まで持っていれば26%程の利益ということになります。

この「急騰銘柄傍受システム」を作り上げた背景についてお話しします。

どのトレーダーも願うこと、私も願っていたこと。

「急騰する銘柄の初動を掴みたい」

ですが、急騰する銘柄の初動を掴むのがどれだけ難しいか、多くのトレーダーが経験上わかっています。

そして急騰した銘柄を見ては、

「あの銘柄でトレードしなければな」と深いため息をついたりします。

「今日は上昇の波に乗るぞ」と上昇率ランキング上位銘柄にエントリーをしてみると、もう既に登り切ったところで高値掴みになってしまうこともよくあることです。

では、なぜ急騰する銘柄を見つけるのは難しいのでしょうか。

それには多くの理由がありますが、

特に難しいとされる理由はとにかく銘柄数が多すぎるのです。

東京証券取引所の銘柄だけで3,700以上もの銘柄があります。

そして、本当に上昇するのかわからないという点もあげられます。

確実に上昇の波に乗れるのは、事前に数多くの銘柄をチェックしておいて、さらに当日も数十から数百もの銘柄を注意深く監視する必要があります。

そこで、これまでに数百の銘柄を日々検証することで掴めた

「急騰する銘柄のポイント」があるので今からお伝えします。

急騰銘柄傍受システムの見るべきポイントです。

1. 取引が活発であること（デイトレード全般に必要なことです）

この赤字が特に重要だと思ってください。

2. 当日の出来高が過去数日と比較して多いこと

これが非常に大きなポイントとなります。

3. 日足の状況（日足環境認識）とても重要です。

のちほど、もう少し詳しく解説します。

4番目も重要です。

4. 日足5本移動平均線（MA）との位置関係

先ほど5本移動平均線から押されるように昇っていくと勝ち易いという話をしましたが、この位置関係が離れていると落ちやすいです。

ですので、この5MAと近いかどうかというのがとても重要となっています。

5番目と6番目は参考程度です。

5. 実際に需給が強いかどうか（買いが入ってるかどうか）

下がってもすぐに下髭が出るとかですね。

そういう銘柄であると買いが強いということがわかってきます。

6. 地合の状況（参考程度）

今日は地合いがいいのでしばらく持ってみようというような形で伸ばしていくようなことも可能となります。

ただし、日足の状況が良くなければやっぱり伸びませんので、2番3番4番で出来高が多いということ。

日足の環境認識、形状がとても良いということ。

5本移動平均線との位置関係ここが重要だということを覚えておいてください。

「1. 取引が活発な銘柄をチェックする」

ですが、取引はティック回数ランキングでチェックできます。

こちらが楽天証券のマーケットスピード2ですけども、
他の証券会社でもティック回数ランキングを見ることができます。

「投資情報」→「ランキング」→「ティック数」を選びます。
そうしますとティック数の上位順にこのように表示されます。
この中から銘柄を探していくということですね。

「2. 当日の出来高が過去数日と比較して多いこと」

これが非常に重要となります。

5MA との関係もお話ししますが、
IPO 上場してまだ間もない1ヵ月ぐらい経ってない銘柄ですけども、
このように5MA が上向きになってきました。

上向きになっていて、5MA から支えられるようにして上がっています。
そして、出来高がとにかく多いということです。

ですのでこの初動を掴んで、そうするとこの5分足。
レジスタンスラインがありませんのでエントリーをします。

そうすると時間はかかっていくんですけども、
もうずっと持っているとどんどんどんどん上がっていきます。

約4,000円近くまで上がります。
ここまで上がりました。

いうことで7.9%上がりましたので、
この間で利益確定をどこかでしていくということですね。
私この辺で利益確定したんですけども十分です。

ということで、しっかり獲れたパターンとなりました。

「3. 日足の状況（日足環境認識）」

先ほどもお話しした通り、簡単に勝ち易いポイントを4つご紹介します。

(1) 上昇トレンドである

パーフェクトオーダーであればやはり上がりやすいということですね。

そして何といっても一番わかりやすいのは

(2) 上場来高値

です。

ただ、上場来高値だからといって闇雲に入るのではなくて
日足の5本移動平均線、5MAとの関係が非常に重要です。

のちほどチャートで解説します。

(3) 年初来高値

やはり強いということになります。

5本移動平均線との位置関係。

「霞が関キャピタル」ですが上場来高値ですね。

はい、パーフェクトオーダーですね。

短期線があって、中期線があって、長期線があって、
パーフェクトオーダーの並びになっています。

そして、どんどんどんどん上向きの中で、
この5MAから支えられるようにして来高値を更新しました。

こうなるともう落ちないですね。

もう落ちないので、ガンガンガンガン上がっていくと。

ちょこっと落ちても、すぐに5分足の5MAに沿って
バンドウォークといいますけども上がっていくんですね。

なので、終日持っていられるパターンとなります。
非常に強い。

ここからさらにもうどんどんどんどん上がって行って、
この時で3,700円ぐらいだったんですけども、
なんと6,000円まで伸びていきました。

そのぐらいやっぱ強い銘柄というのは強いということですね。

もう一つのポイントは出来高が多いということですね。

私はここでエントリーをしました。
たった200株しか入れてません。
200株しか入れてないんですけども、35分間で49,000円の利益です。
十分ですね。

朝、ここだけでトレードをして
もう利益を確定したのでやめましたということですね。

たった35分間で49,000円稼げる。
これが「急騰銘柄傍受システム」の手法の魅力でもあります。

短時間でしっかり利益を取っていくよということになります。

では、実際に急騰する銘柄の探し方を解説いたします。

こちらは楽天証券のマーケットスピード2です。

他の証券会社でも見ることはできますが、マーケットスピード2の場合は、
この投資情報のランキングのランキングの中で
「上昇率ランキング」とか色々あるんですけども、
一番下に「ティック数」というのがあります。

「ティック数」を選びました。

そして、この中で実際に赤い、赤いということは上がっている。
この「モダリス」が昨日上がっていました。

これをチェックします。

「右クリック」をして「チャート」で大きなチャートに変わります。

はい、まずは日足の形状を見ます。

そうしますと、実はこれ、

凄い下落トレンドだったんですけども、反転開始しました。

そして75本線、長期線が一番下、中期線が真ん中、短期線が一番上、パーフェクトオーダーができています。

そして、この5本移動平均線、5MAからぶつかっている。

5MAに支えられるようにしてこの日は上がって、年初来高値を更新するような場所にいました。

いったん下がってきました。

出来高もしっかり入っていることが確認できます。

下髭が出ました。

そしてエントリーですね。

エントリーした後はもうずっと持っていればひたすら上がってくれます。

急騰しやすい条件。

まずはパーフェクトオーダー。

今、短期的な上昇トレンドにあるということ。

そして年初来高値を更新したということ。

さらに出来高も入っているということ。

5MAからのスタートであるということ。

全ての条件が合致したので、エントリーできます。

なので、あとは入って持っていれば、これも十数%伸びているということですね。

他にも見てみたいと思います。

はい、ちょっと「TICK回数」は低いけども、
「ブランジスタ」という銘柄がとても上昇しました。

では、このチャートを見たいと思います。

まずパーフェクトオーダーであること。
この5本線に沿ってどんどんと上がっていること。
そして5MAから近いこと。
そして年初来高値で左側にラインがないレジスタンスラインがないので強いということ。
出来高も入ってきてます。

なので、ついていけばこうどんどん上がって
ストップ高まで到達しましたということですね。

このようにして良い銘柄を探していきます。

はい、それともうひとつですね。

20位に「シェアリングテクノロジー」がいました。
朝方はこれも目立っていました。

では、チャートを見たいと思います。

条件に合致しています。

パーフェクトオーダーであること。
そして5本移動平均線からのスタートであること。
さらに出来高も入っていること。

ですので、これでどこかでエントリーをして下がってきました。
一応こうラインがあるんですね。
昨日すごい下がってる陰線でした。
ラインがあるので下がってきたところ。
そうするとここにラインがありますので、ここで反発を確認してエントリー。

あとは持っていけばどんどんと伸びてくれて、
これも10%ぐらい抜いたパターンとなります。

非常にいい形となります。

ですので、条件をもう一度言いますけれども、
上昇トレンド中であること。

5MAから近い、ここは5MAから離れてるので高く寄り付いて落ちるんですね。

5MAから昇っていくところを取っていくわけですね。

はい、そして出来高が入っているということ。

これらの条件。

この日だけでも3銘柄しっかりと伸びてくれました。

このようにして探していくということですね。

はい、いかがでしたでしょうか。

急騰しやすい銘柄ってどうやって探すのということでお話をしましたが、
意外と簡単に探せることがおわかりいただけたかと思います。

条件に合致した銘柄を探せばいいということになります。

是非、「急騰銘柄傍受システム」にて存分に稼いでください。

ただ、これらのポイントに合致した銘柄をより効率的に探したい。

より簡単に急騰する銘柄を探したい。

その思いで急騰する銘柄の初動を感知するツール開発に着手し、

2年の歳月を掛けて「急騰傍受ツール」というものを完成させました。

次回動画では急騰する銘柄を自動的に見つけてくれる

「急騰傍受ツール」の詳細を公開します。

とても優秀なツールです。

さらに、最近活用してるんですが、

この「急騰傍受ツール」を使って株価が2倍になる銘柄、

去年だけでも7回も株価2倍になっています。

物凄い利益を獲れる使い方と解説しますので、
ぜひ次回の動画を楽しみにお待ちいただければと思います。

今回は急騰銘柄傍受システムについての具体的な解説をさせていただきました。

ご覧の通り「急騰銘柄傍受システム」は過去2年間の仮説、検証、分析により、
複数のチェックポイントと複数のトレード条件が当てはまれば急騰するという
わかりやすい指標を提示しています。

解説でもお伝えしたようにチェックすべきポイントやトレードする上での条件は
多岐にわたりますので洗い出しに時間がかかります。

慣れるまでは、幾ばくかの時間がかかってしまうかも知れません。

しかし2週間もやれば体に自然に溶け込み、
いちいちチェックポイントや条件を確認しなくても
相場を目の前にすればサッと手が動いてしまうことでしょう。

これだけのことで、安定して月利で10%ほどを獲れるようになるのですから、
あなたがやらない理由はどこにもありません。

どうぞ明日のトレードから試してみてください。

変な話ですが、株式トレードを始めた頃の私に、何か一言、
アドバイスすることが許されるのであれば、
まずは「急騰銘柄傍受システム」をやれと言ってあげたいです。

いろいろな回り道をしてきましたが、
この動画を熱心にご覧になっているあなたには
回り道や、無駄な損失を出さずに「間違いの無い道」だけを
ゆっくりと歩んでいただければ嬉しく思います。

動画をご覧いただき、誠にありがとうございました。

次回の動画では、私の3つの手法の中のひとつ、
「トルネード1%急降下砲」について解説させていただきます。

本日の動画で解説した「急騰銘柄傍受システム」は
9時から15時まで終日トレードチャンスがありますが、
「トルネード1%急降下砲」は、
9時15分から10時30分までのわずか75分間のみです。

それにも関わらず、狙える利益は月に20%と
急騰銘柄傍受システムの月利10%を凌駕します。

次回の動画では、この「トルネード1%急降下砲」について
丁寧に解説させていただきますので楽しみにしてください。

動画の下にご感想欄がありますので、
そちらに、本日の動画をご覧になったご感想を入力してください。

ご感想には私がすべてに目を通し、私がひとつひとつご返信させていただきます。

また、ご感想を入力していただいた方には心を込めてプレゼントをさせていただきます。

【爆益チャンスが毎日のように到来！一日完結型ブレイク投資法】

私自身が現在進行形で取り組んでいる
相場ブレイクを利益に変換する手法を解説します。

実際の事例はプレゼント動画で詳しくお話ししますが
一日完結型 ブレイク投資法に取り組むことで
2,250円でエントリーした銘柄が一気に2,800円近くまでに上昇したりします。

数日かけての上昇ではなく、わずか15分で+25%近くの急騰です。

数分間でストップ高になってしまう勢いでした。

あまりに凄い急騰率で現実味がないかもしれませんが
この程度の利益を当たり前のように獲得するのに難しい知識はまったく必要ありません。

なぜならある時間帯の高値と安値をチェックし
そこを超えたか？超えてないか？だけで
相場ブレイクの大きな流れを利益化できるためです。

損切りラインも、なぜそうなるかも、全てのロジックを詳細に解説しますので
あなたも含み益がガンガン伸びていく快感を体感して欲しいと思います。

手を出してはいけないパターンもお話ししますので、この無料プレゼントを手に入れて、
株式投資の勝ちグセを体に染み込ませてください。

今すぐご感想を入力し、必ずプレゼントを受け取ってください。

改めまして、本日は動画をご覧くださりありがとうございました。

それでは、次回の動画でまたお会いしましょう。